

## 学校説明会・イベント情報

予約は各回の1カ月前から受け付けます。詳細は本校ホームページをご覧ください。

学校説明会A | 来校型/小6優先/10:30~

web予約

学校教育全般・進学実績・入試について、校長や教員が説明します。説明会后、校内案内があります。

5月18日(土) | 5月25日(土) | 6月 8日(土) | 6月22日(土)  
9月 7日(土) | 10月 5日(土) | 10月26日(土) | 11月 9日(土)  
11月30日(土) | 12月 7日(土)

学校説明会B | ZOOMによるライブ配信/全学年対象/14:00~

web予約

学校生活のさまざまな場面にスポットライトをあてて、生徒が説明するカジュアルなオンライン説明会です。入試についての説明はありません。

6月 1日(土) | 10月12日(土) | 11月16日(土)

Fujimi Summer School | 小5・6対象

web予約

夏休み期間を利用して、親子で参加できる模擬授業を行います。

8月 3日(土) | 8月 4日(日)

芙雪祭 | 入試相談コーナー開設/生徒によるFujimi Toursあり

9月28日(土) | 9月29日(日)

受験生のための事前準備会 | ZOOMによるライブ配信/小6対象/14:00~

web予約

2025年度入試に特化した内容をZOOMにて説明します。また、23年度の第3回入試問題を使った解説動画を併せて配信します。

12月14日(土)

受験生のためのなんでも相談会 | ZOOMによるライブ配信/小6対象/14:00~

web予約

受験前で気になることはチャットで受け付けをし、すべてお答えしていきます。

2025年 1月18日(土)

オープンキャンパス | 来校型/小4・5対象/14:00~

web予約

第一部は入試結果報告会(保護者)とクラブ体験(小学生)、第二部は生徒による説明会、第三部は校内自由見学となります。

2025年 2月22日(土)

放課後の個別見学 | 来校型/全学年対象

web予約 [随時]

月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 16:00~

土曜日 14:00~

学校法人 山崎学園

## 富士見中学校高等学校

〒176-0023 東京都練馬区中村北4-8-26

Tel 03-3999-2136 Fax 03-3999-2129 mail@fujimi.ac.jp

富士見公式ホームページ  
<https://www.fujimi.ac.jp>



Instagram公式アカウント  
@fujimi.tokyo.otomegusa



LINE公式アカウント  
@Fujimi.otomegusa



# FUJIMI

富士見中学校高等学校  
School Guidebook 2025

富士見で育む「17の力」



自分と向き合う力

“自分自身”と向き合い“自分”を知ることで、自らのアイデンティティ（自己認識）を確立していきます。自分を知るためには「ふりかえり」を行うことが大切。富士見では、あらゆる教育活動において「ふりかえり」を行い、自分と向き合う力を育成します。

- 自分の意見を形成する力
- チャレンジする力
- 計画を立てる力
- やりとげる力
- 自らを振り返る力

人と向き合う力

自らのアイデンティティを大切にしながら、さらに他者を理解することで、社会と自分との関わりを大きく広げていきます。校内での活動はもちろん、学校の枠を超えたさまざまな機会を通して、この世界でともに生きる共生・協働の精神を育んでいきます。

- 聴く力
- 人を巻き込む力
- 人とつながる力
- 話し合う力
- 発表する力
- 記述する力

課題と向き合う力

知識を活用して複雑な課題を解決し、新しい価値を生み出す力を育てるために――。中学3年間では、「問う」「調べる」「伝える」を何度も繰り返し、自らの力あるいは多様な人々と協働しながら、課題に粘り強く向き合う姿勢と体力を養っています。

- 課題を発見する力
- 情報を活用する力
- 多角的に考える力
- 論理的に考える力
- 創造する力
- 社会に貢献しようとする力

安心して挑戦し、自分の世界を大きく広げてください

富士見中学校高等学校 | 学校長 | 善本久子

富士見は教育目標として「社会に貢献できる自立した女性の育成」を掲げています。ここから大きく成長する6年間、女子校という環境だからこそ、性別の枠にとらわれることなく、すべての役割を自分たちで担い、自己実現できる力を築いていきます。

学習面では、これまで受験勉強で取り組んできたような「知識の習得や計算重視の学び」から、「未知の課題を解決する学び」中心に変わります。この学びはひとりで答えを出すことを求めません。AIの普及に伴って、「人間にしかできないことは何だろうか?」と考えたとき、「他者との協働」が大きなポイントになります。富士見ではAIを上手に活用しながら、自らの思考を深め、さまざまな取り組みを通して「自分以外の人と力を合わせて、答えのない課題解決に挑戦する」マインドを身につけていきます。

また、この「他者との協働」は、学校内にとどまりません。年齢や人種・文化・言語が違う人や障がいのある人など、今まであまり接したことのない人たちと関わる機会もたくさん用意して、共感と愛情を感じる経験を積み、自分たちが社会とつながっているという実感をもってほしいと願っています。富士見は、安心していろいろなことに挑戦できる学校です。生徒一人ひとりが自分を理解し、今まで気づかなかった可能性を見出せるように、私たち教員がしっかり支えています。生徒も教員も、みんなで一緒に楽しみながら、自分の世界を大きく広げていきましょう。

富士見の校章

ふちどりのハート型はやさしく豊かな心を、3つの角は富士をかたどっています。そのなかの文字は、富士見のイニシャルのF。白は建学の精神である「純真」を、臙脂（えんじ）は「勤勉」「着実」を表しています。



# 生徒の活躍

知的好奇心を原動力に、失敗を恐れずチャレンジしてほしい——。富士見がずっと生徒たちへ伝え続けていることです。さまざまな取り組みや機会を提供することはもちろん、チャレンジすること自体を“是”として認め合う富士見の学校文化のなかで、生徒たちは次々と新しいことにチャレンジ。学校を飛び出して、新しい世界へと大きな一歩を踏み出しています。

## 01 自主活動

富士見で何よりも大切にしていることが生徒の主体性です。生徒たちはさまざまな学校での活動を通して興味や関心の幅を広げていき、より深く学びたいという意識をもってチャレンジの幅を広げています。校内で活発に活動するのはもちろん、思い切って学校から飛び出し、学校外で多くの人たちとの出会いを通じて新たな気づきを得る生徒たちが多くなっています。



### 談話カフェ



校内で「おしゃべり以上授業以下」「楽しくも参加者みんなが主体的に話し合える会」を目標に、「談話カフェ」を実施。企画・運営、すべて自分たちで考え行動して実現します。「化粧と校則」「幸せってなあに」などテーマはさまざま。対話を通して新たな気づきが得られます。

### 外部コンテストに参加



全国の高校生がSDGs思考で観光事業計画を競う「観光甲子園」に高校生有志が応募。作品制作では実際に観光に携わる方たちからのアドバイスを通して、当事者意識をもって地域活性化へ貢献する気持ちが強まります。

### 大学との連携プロジェクトに参加



日本科学未来館と東京薬科大学の連携プロジェクト「スーパー発菌菌をみんなで探そうプロジェクト」に、高2有志が参加。約3か月にわたる長期プロジェクトを経て、他校の参加団体と一緒に結果を共有しながら議論を行い、さまざまな視点からの意見を得ることで、実験の理解が一層深まりました。

### 企業との連携プロジェクトに参加



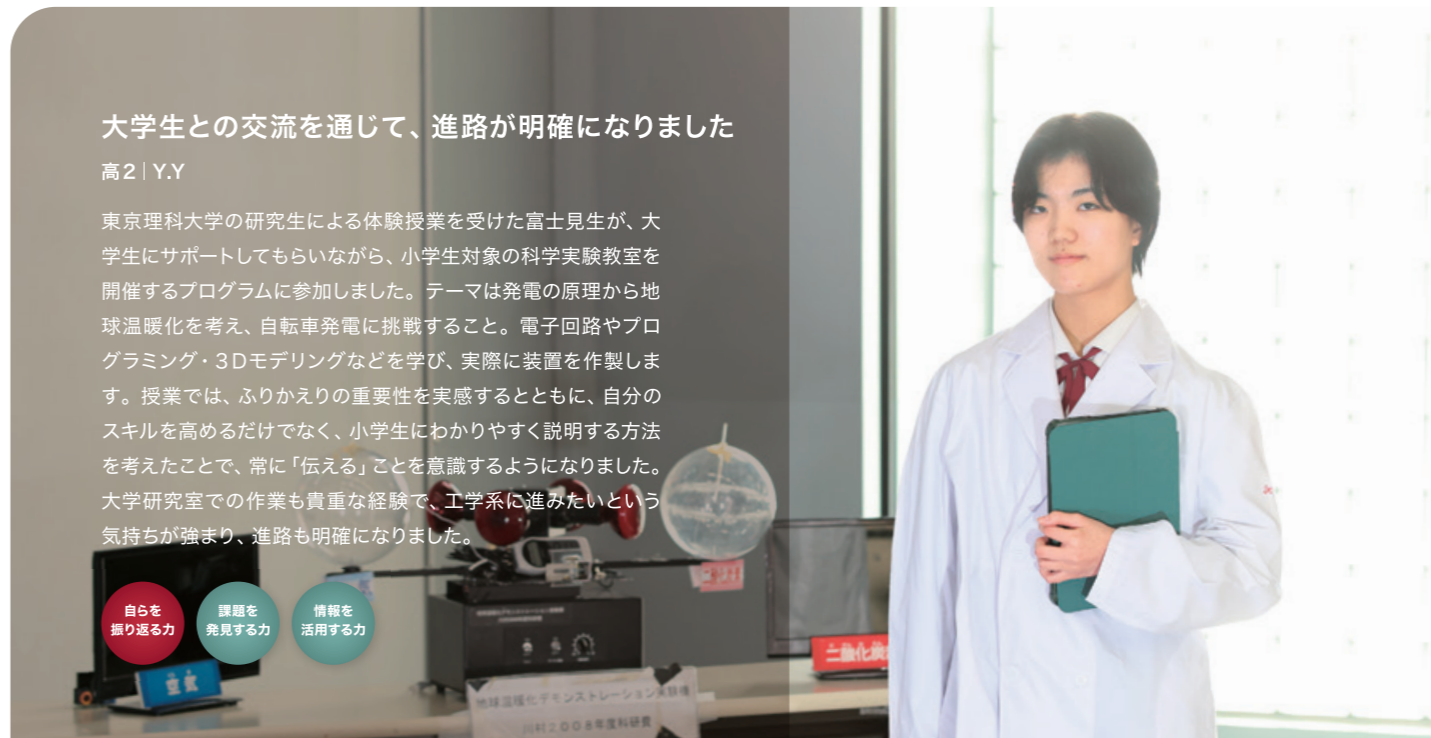
中学は美術で、高校は美術選択者で、さまざまな企業と連携した取り組みを実施。授業で学んだデザイン思考を活用しながら考えてきたモノ・コトを発表。フィードバックを得ながら課題解決に向けてブラッシュアップしたことが実際に社会に活用されることもあります。

## 大学生との交流を通じて、進路が明確になりました

高2 | Y.Y

東京理科大学の研究生による体験授業を受けた富士見生が、大学生にサポートしてもらいながら、小学生対象の科学実験教室を開催するプログラムに参加しました。テーマは発電の原理から地球温暖化を考え、自転車発電に挑戦すること。電子回路やプログラミング・3Dモデリングなどを学び、実際に装置を作製します。授業では、ふりかえりの重要性を実感するとともに、自分のスキルを高めるだけでなく、小学生にわかりやすく説明する方法を考えたことで、常に「伝える」ことを意識するようになりました。大学研究室での作業も貴重な経験で、工学系に進みたいという気持ちが強まり、進路も明確になりました。

自らを振り返る力  
課題を発見する力  
情報を活用する力



## 02 東京理科大学との教育連携

理工学部や薬学部など、理系を志望する生徒が増加したことを受け、2020年度より東京理科大学との教育提携協定を締結。教養講座への参加・模擬実験講座の開催・研究室訪問など、さまざまなプログラムを企画し、理学的アプローチで「社会のさまざまな課題を自分事として捉え、その解決に取り組む人」を育成しています。



## 達成感が次の挑戦の原動力になります

高3 | M.T

高校の美術科では、武蔵野美術大学との高大連携授業で「デザイン思考」を学びます。そこで先生から「探究ラボ キヤノン“PowerShot V10”プロジェクト」の紹介がありました。これはキヤノンの新商品であるVlogカメラを使い、中高生が興味をもつマーケティングプランを提案するプロジェクト。私はこれまで自主活動に参加したことはありませんでしたが、写真や動画の撮影が好きだったので、思い切って挑戦してみました。仲間とアイデアを出し合い、動画やスライドをつくって企業の方の前で発表、審査員特別賞を受賞しました。大きな達成感を味わったことで、また新たなことに挑戦したいという気持ちが湧いてきました。

チャレンジする力  
やりとげる力  
話し合う力  
発表する力  
創造する力

### 中間発表会への参加



高2の3学期に行う「学びの履歴書」中間発表会の質疑応答に、学部生が参加。また、実験を行う生徒には教授から具体的なアドバイスももらうことも可能です。文理を問わず、新たな視点への気づきや探究の幅を広げるきっかけになっています。

### キャンパスツアー



東京理科大学に進学した本校卒業生が案内するキャンパスツアーを実施しています。卒業生が所属する研究室も訪問し、大学での学びや大学生活を具体的にイメージしながら、学びの意欲を一層高めています。

### 模擬授業



本校内で東京理科大学の教授による模擬授業を実施しています。昨年は経営学部国際デザイン経営学科の教授による授業を実施。ほかにも、中1向けに講演会を行うなど、新たな学びに出会う機会を多く設けています。

### さまざまな連携プログラム



東京理科大学キャンパスの研究室や本校に機材を持ち込んで、実験を体験します。科学や自然現象への関心を高めるだけでなく、大学生との交流を通じて研究室や大学生活を体感する貴重な機会としています。

# グローバル教育

富士見では、グローバル教育を推進し、生徒が海外とのつながりからより学びを深められる環境を整えるため、「グローバルセンター」を設置しています。研修や留学など海外との交流プログラムはもちろん、海外大学進学を希望する生徒へのサポートなど、生徒たちの興味・関心に寄り添い、グローバルな学びの機会を創出しています。グローバル社会で自分らしく生きる自立した女性の育成をめざしています。

## 01 世界と出会う・考える

富士見では、文化・考え方の多様性を知り、大きく視野を広げて自分と世界をつなげる姿勢を育むことを目的に、世界を体感できる機会を提供しています。留学生の受け入れや交流プログラム、模擬国連への参加、夏休みなどに実施する英語を学ぶ・使うプログラムやアントレプレナーシップ研修などを通して、生徒たちは自分の興味や視野を広げ、活動の範囲をさらに世界へと広げていきます。



### 多文化交流



海外の訪日中高生との交流行事を年間数回、実施しています。文通やオンラインでも活発に交流。2023年度は姉妹校であるオーストラリアの学校、また都内のアメリカンスクールや日本語学校の学生が来校し交流しました。

### 留学生の受け入れ



毎年、ニュージーランド・台湾の姉妹校からの留学生が在校生宅にホームステイして、授業やクラブに参加しています。また文部科学省補助事業「アジア高校生架け橋プロジェクト」のホストスクールにもなっています。

### 模擬国連



有志の生徒が、模擬国連の大会や練習会に参加し、他校との交渉に臨んでいます。2023年度は高2生が全日本高校模擬国連大会に出場。さらに近年は、生徒が運営する校内模擬国連を開催するなど、活発に活動しています。

### グローバルスキル



楽しんで英語に触れる英語キャンプ、留学生との英語でのグループワーク、街に出るの課題解決プログラムなどグローバルスキルを習得する機会をさまざまにつけています。生徒は自分の興味に合わせて参加しています。

### 外からの視点で自分や日本を見つめ直しました

高2 | K.S

入学するまで英語を学んだことはありませんでしたが、留学したいという強い気持ちがあったので、オーストラリアターム留学が決まったときは、本当にうれしかったです。留学中は最初こそ緊張しましたが、2週間ほどで慣れて、そのあとは「楽しい!」と思うことばかり。日本とまったく違う現地校の授業も刺激的でした。また、毎日「ToDoリスト」をつかって小さな目標を達成するようにすることで、成長を実感できたのもよかったです。なにより、外からの視点で自分や日本を見つめ直し、困難を乗り越えたことが自信につながったと感じています。将来は世界の困っている人を支援できるような人になりたいと思います。



## 02 世界を体験する

多感な時期にこそ“世界”へと果敢にチャレンジし、失敗も含めてより多くを体験することが、その人だけのかけがえのない「経験値」になります。世界を舞台にした研修や留学での実体験は生徒をさらに成長させてくれます。コミュニケーション力・異文化&多様性理解・アイデンティティ・語学力——こうしたスキルを身につけてグローバルな世界に飛び立つ準備をしていきます。

語学研修はホームステイプログラムになります。留学制度は3カ月のターム留学と1年留学。欧米以外にも姉妹校の提携をしている台湾の学校との交流プログラムやベトナムへの探究的学びのプログラムもあります。

### 異文化を体感し、視野が広がっています

中3 | H.S

英語がペラペラになりたくて、グローバルプログラムに積極的に参加しています。中1ではオンラインで英語を学んだあと、現地の子どもたちと交流したり、貧困層を支援する方のお話を伺う「セブ島英語レッスン&SDGs交流体験」に、中2ではエジプト・ミャンマー・ロシアなどさまざまな国からの留学生と英語漬けの3日間を過ごす「Global Studies Program」に挑戦。リスニングもスピーキングも難しく、なかなか思うようには話せませんが、異文化を知る楽しさを味わうとともに、少しずつ力がつくのも実感して、英語を学ぶモチベーションがどんどん上がっています。これからも経験を重ねて、視野を広げていきたいです。



### アメリカ語学研修

オレゴン州セーラム  
|高1 | 2週間 | 約40名 |

### オーストラリア語学研修

クイーンズランド州ブリスベン  
|高1 | 2週間 | 約30名 |

### ターム留学

ニュージーランド/オーストラリア  
|高1 | 3カ月 | 最大12名 |

### 1年留学

ニュージーランド/オーストラリア  
アメリカ/カナダ/イギリス  
|高1 | 1年 | 最大10名 |

### イギリス語学研修

オックスフォード  
|高1 | 2週間 | 約20名 |

### 教育旅行

台湾(姉妹校)  
|中3~高2 | 5日間 | 約25名 |

### 夏期学校体験

台湾(姉妹校)  
|高1・2 | 2週間 | 2名 |

### アイディア創造プログラム研修

ベトナム  
|中3~高2 | 5日間 | 約20名 |

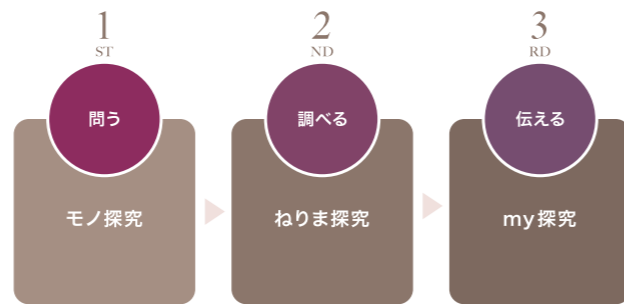


# 探究

富士見の探究学習は、自分で課題を設定し、情報を収集し、整理・分析をして、まとめ、そして学びをふりかえる、その過程すべてを大事にします。中学から高校の6年間かけて、探究の方法や学びの姿勢を育み、社会に貢献するための「自分だけの強み」をみつけていきます。各学年のプログラムは、富士見独自につくられていることも特徴です。

## 01 中学の探究

中学では、3年間を通して探究する学びに必要な基本的なスキルを身につけます。具体的には、中1は「問う」、中2は「調べる」、中3は「伝える」を重点目標としています。また、異学年でお互いの学びの成果を発表する機会を設け、普段関わりのない生徒同士でも質疑応答のしやすい環境にするにはどのような態度が望ましいかを体験から学びます。



【中1】モノ探究



「モノの循環」をテーマに探究し、グループで電子雑誌をつくります。身のまわりにあるモノは何からつくられているのか、どうやって製品になるのか、廃棄したその先は…? というような問いを重ね、探究します。

【中2】ねりま探究



練馬区の地域をテーマにグループで探究します。実際に街を歩いて発見したもの、地域で活動している人たちにインタビューして気づいたことなどを自分たちで調べて、住み続けられる街とは何かを探究します。

【中3】my探究



中学3年間の学びの集大成となる「my探究」は、自分でテーマを決めて探究します。自分の関心事を探り、文献調査・実際の現場で確かめるフィールドワークを実施し、最後は論文の形で成果をまとめます。

### 探究の楽しさや伝わる喜びを実感しています

高1 | K.N

私のmy探究のテーマは「薬剤師の仕事は将来AIによって失われるのか?」。両親は医療従事者ですが、テレビドラマで医療には病院薬剤師という仕事もあると知り、魅力を感じたのがきっかけです。実際に薬剤師の方にインタビューをしたうえで、さまざまな文献などで調査・考察をして、薬剤師はAIを活用しながらも、人間だからこそできる仕事だと認識しました。中1のときに「女性アスリートとスポーツ」をテーマに探究し、『図書館を使った調べる学習コンクール』で練馬区の最優秀賞と全国の優良賞を受賞したことに続き、今回は練馬区の審査員特別賞を受賞! 探究の楽しさや自分の意見が伝わる喜びを実感しています。

- チャレンジする力
- 計画を立てる力
- 記述する力
- 情報を活用する力



### ジェンダー意識改革をめざして行動しています

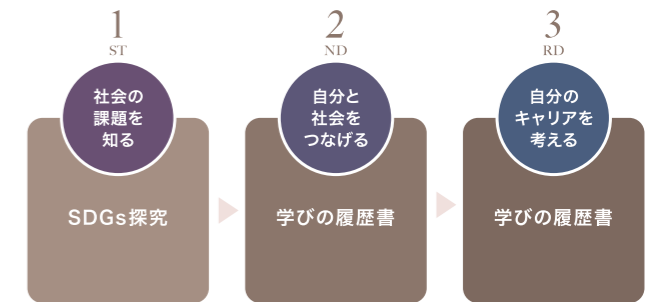
高3 | R.S

高1のSDGs探究ではジェンダー平等をテーマに選び、チームの仲間と私たちに何ができるかを考えました。最初は漠然としていましたが、ニュージーランドにターム留学をしたことで、日本の性教育が海外と比べて大きく遅れていると実感。自分の意識が明確になりました。それからは、まず身近な人たちにジェンダー平等を「自分事」と感じてもらいたいと、校内の女子トイレに生理用品を置くことを提案。先生方、事務や清掃の方々、さらには生理用品を扱う企業にもご協力いただいで実現することができました。現在もこの活動を続けながら、「学びの履歴書」で幼少期からの性教育のあり方をテーマに探究を続けています。

- チャレンジする力
- やりとげる力
- 人を巻き込む力
- 人とつながる力
- 課題を発見する力
- 社会に貢献しようとする力

## 02 高校の探究

高校では、中学で培ったスキルを磨きながら、社会の課題と自分の興味・関心をつなげます。具体的には、高1は「社会の課題を知る」、高2は「自分と社会をつなげる」、高3は「自分のキャリアを考える」を重点目標としています。また、学びを深めるために、大学や企業など外部の方からフィードバックをもらう機会も積極的に設けています。



【高1】SDGs探究



SDGs目標の関心が近い生徒同士でチームをつくり、まずは社会のリアルに触れるためフィールドワークを行います。この経験をもとに、SDGsに貢献できるアイデアをじっくり考え、実践し、最後は1年間の活動を発表します。

【高2】卒業研究「学びの履歴書」



中高6年間の学びの集大成として取り組む「学びの履歴書」。本を手がかりに考える「探究型読書」、文献調査・実験・フィールドワーク・教員面談などを通して、自分の関心事をじっくり探り、自分の意見を構築します。

【高3】卒業研究「学びの履歴書」



高2の1年間で行ったことを論文の形にまとめます。論文提出後は教員面談を行い、自分の学びの成果と課題をふりかえります。生徒たちは、あらためて自分の関心事を見直し、大学やその先のキャリアを考えます。

# Learning Hub

富士見の学びの中心となる図書館” Learning Hub (ラーニング・ハブ)”は、2・3階の2フロアです。メインの出入り口がある3階はブックカフェのように落ち着いた雰囲気。2階は、さまざまな形態の授業に対応する、可動式の机・椅子があります。約33,000冊ある蔵書は、司書や図書委員の展示・企画によって、常に手に取られる工夫をしています。出会いと発見に満ちた図書館は「L-Hub (えるはぶ)」の愛称で親しまれています。

## 01 学びを支える

どのように必要な情報を集めるか、信頼できる情報源は何かなど、情報を集めるのは簡単なことではありません。専任の司書教諭が、あらゆる教科の授業で「調べ方」「学び方」を伝えます。生徒は6年間で、さまざまな授業で図書館を利用し、情報活用能力を培います。課題解決の手段のひとつとして図書館を上手に利用できることをめざします。



### 授業での利用



話し合いをする、成果物を協力してつくるなど、読書や調べもの以外の活動でも利用します。無線LAN、プロジェクターも完備しているので、各自がもつタブレットを映写して発表することもできます。

### 探究での利用



図書・雑誌や新聞といった紙媒体だけでなく、新聞記事や百科事典を検索できる有料のデータベースにもアクセスできます。自分の興味・関心を広げる、課題を解決するための資料も豊富にそろっています。

### コンクールへの参加



コンクール情報を積極的に集めて、紹介しています。過去に受賞した先輩の作品も自由に閲覧できます。「図書館を使った調べる学習コンクール」(公益財団法人図書館振興財団)には毎年応募し、入賞しています。

## 「談話カフェ」で学年を超えた対話を楽しみます

高3 | A.E

先生との面談時、「生徒同士で対話する機会を増やしたい」と話したところ、前に先輩がZOOMを使って対話するワークショップを開いたことがあると教えてくださいました。そこで私たちは、どの学年の生徒も気軽に立ち寄り、落ち着いて話せるL-Hubを使って、放課後にテーマを決めて対話する「談話カフェ」を開催することに。これまでに「化粧と校則」「幸せってなあに」「最強のストレス必勝法」を実施したところ、最初は高校生だけでしたが、だんだん中学生も参加してくれるようになりました。モットーは“おしゃべり以上授業以下”。今後も、誰もが「対話って楽しい!」と感じられる場にしていきたいと思います。

自分の意見を形成する力

聴く力

話し合う力

多角的に考える力



## 本をきっかけにどんどん世界が広がっています 高1 | K.H

もともと本が大好きだった私にとって、L-Hubは最高の環境。明るくきれいで、本が読みやすいのはもちろん、司書の先生がいつもみんなに声をかけてくださることもうれしいです。さらに私は、図書委員としてさまざまな活動にも取り組んでいて、図書委員のおすすめ本を詰め合わせた「本の福袋」を作成したり、学校説明会でL-Hubを紹介したり、美雪祭でビブリオバトルを行ったり…。ほかにも、国立国会図書館や国際子ども図書館への訪問、地域の公立中学校の図書委員会との読書交流会の開催、高校生直木賞への参加など、学校外の活動にも積極的に挑戦しています。本をきっかけに広がる世界に、わくわくしています。

チャレンジする力

人を巻き込む力

発表する力

## 02 つながる

本と人、人と人とつながる場をつくっています。読書好きの人同士がつながって読書会を開いたり、クラスや学年を超えて、ときに教員も加わり興味のあるテーマで集った人たちで対話会を行ったり。多様な人たちが集まるからこそ化学反応で、わくわくする企画が生まれます。企画を終えても、関連する図書を紹介する展示がまた人を呼び、つながるきっかけを生みます。



### 図書委員会



近隣にある公共図書館で、おはなし会や展示をしたり、近隣の公立中学校の生徒と読書会をしたり…。図書委員の「やりたい」が原動力となってさまざまな企画が毎年生まれています。放課後、見学者にL-Hubの案内もします。

### 有志の活動



「L-Hubを使ってイベントをしたい」という生徒たちを、いつも応援しています。イベントがあるときも、静かに読書をした人は3階へ。2階・3階ですみわけができるのもL-Hubのよいところです。

### L-Hubサイト



自宅や教室からもL-Hubの情報にアクセスできるようにつくったサイトです。L-Hubに所蔵している本の検索・予約、授業に関連したリンク集、レポートの書き方ガイドのほか、デジタルL-Hub(電子図書館)もあります。

# 広がる学び

富士見では、あらゆる教科のなかで課題解決に必要な「思考力」「判断力」「表現力」を育てています。同時に、生徒の興味・関心を広げ、好奇心を刺激する授業を行っており、そのひとつに「プロジェクト型学習 (Project Based Learning)」や「教科横断型学習 (Cross-Curriculum Learning)」などがあります。こうした授業を通して、生徒はさまざまなツールを活用しながら、自立した学びを行っています。

## 01 プロジェクト型学習

富士見のプロジェクト型学習では、探究学習を通じて得た探究の方法や学びの姿勢が生かされています。与えられたテーマのなかから生徒自らが問題を見つけ出し、課題解決のために教室にとどまらず、外で文献調査や取材にあたり、外とのつながりももっています。また、授業のなかだけで完結するのではなく、学校全体をまきこんでいくのも特徴です。



【中3美術】和菓子をデザインしよう  
(デザイン領域の学び)



自分たちの卒業式を彩る和菓子をデザインする活動です。近隣の練馬風月堂と連携し、代表3作品が商品化され、祝い菓子となります。和菓子職人よりフィードバックをもらうなど、デザインでは社会とのつながりのなかで学ぶ環境設計を大事にしています。

【高1保健】がん患者が暮らしやすい社会



「医療制度」「医療関係者」「家族・友人」の視点から、どのように共生していくかをグループで対話し、暮らしやすい社会を考えます。講演会でがん経験者からの話を聴き、授業の最後にはグループでまとめた模造紙発表を行いました。

【高2公共】私たちの声を伝えよう！  
沖縄とパレスチナから考える平和



沖縄とパレスチナについて調べ、クラスメイトと対話し、平和について考えます。最後に意見文をつくり、新聞社に投書します。メディアリテラシーを高めることも大切にしていて、投書先は生徒が自分で決めます。



### 社会問題を自分事として考えるようになりました

高3 | M.S

高2公共の授業で「沖縄とパレスチナの平和」というテーマのPBL型学習に取り組みました。私は沖縄の米軍基地問題にフォーカスし、沖縄に住む人々と本州に住む私たちが意識の差について考え、「もっと多くの人に事実を知らせなければならない」という結論に達しました。資料を調べるなかで、今もまださまざまな事件が起きている沖縄の現状に衝撃を受けるとともに、同じ問題でも沖縄の新聞と全国版の新聞では伝え方が違うことを知り、情報を正しく捉える大切さも実感しました。以前は自分には関わりが無いと思い込んでいた沖縄やパレスチナの問題を、自分事として考えられるようになったと思います。



### 学びを融合してつくり上げる楽しさを味わいました

中3 | M.K・R.K

美術と音楽の横断型授業では、4~5人のグループに分かれて「国×視点」でテーマを設定。観光アドバイザーとして紹介するアニメーションづくりに挑みました。私たちは「フランス×食文化」を選択。10時間以上かけてエスカルゴやガレットなど、フランスの定番料理を粘土でつくり1コマ1コマ形を変えて撮影、音楽も動画に合わせて自分たちで奏でた、1分間の実写版アニメを完成させました。最初はアプリの使い方もわからず不安でしたが、みんなで計画を立てて協力しながら最後までやりとげることができたときは、とてもうれしかったです。教科を超えてつくり上げる楽しさを味わうことができたと感じます。



## 02 さまざまな学びの形

富士見での生徒の学びは、ひとつの教科の枠にとどまることなく、ほかの教科と横断的につながった授業もあれば、世の中の仕組みを実体験して学んでいく授業もあります。また、夏休みには各学年ごとの夏期講習だけではなく、教科や学年の枠を超えたさまざまな「教養講座」も開催され、生徒の興味・関心が広がっていきます。



教科横断型学習



音楽・美術の教科を横断したアニメーションづくり。各国のアンバサダーとして「国×視点」でテーマを設定します。模型などの材料やメロディの作成、撮影・編集まで、仲間と協働しながらタブレットで制作します。

疑似株式投資



株式投資を通して世の中のお金の流れや経済・社会情勢に関心をもち、実際に運用することで自ら学ぶ姿勢を育む模擬株式投資プロジェクト。チームワークやディスカッションスキル、リサーチ・分析力を養います。

夏の教養講座



教科や学年の枠を超えてさまざまな学びにつながる教養講座。そのなかのひとつ「聴く力を育てる！対話で音楽鑑賞」では、ミュゼ・川崎シンフォニーホールとの共同プログラムで、NHK交響楽団の演奏を鑑賞し、対話を手がかりに「聴く」について深く考えます。

# カリキュラム・進路

6年間の幅広く好奇心に満ちた学びは、富士見の自慢です。なかでも“授業”が、富士見のすべての学びの原点。全教員が、それぞれの授業をより楽しく、より学術的に究められるよう工夫を凝らして実施しています。そのなかで、生徒はそれぞれの夢・希望を見つけ、自らの進路に向かって自発的・主体的に邁進していきます。13歳から18歳、そしてその先に続く未来へ向けて――。富士見生の成長プロセスです。

## 01 カリキュラム

探究活動と教科活動の連携を図った「主体的・対話的な深い学び」を実現する授業を実践しています。学力の土台をつくる指導を継続しながら、学んだことを自分の力で「どう活かしていくのか」という視点で、さまざまな事象に疑問をもつ姿勢を育成。課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を養い、社会のなかで生きる力を育むカリキュラムを編成しています。

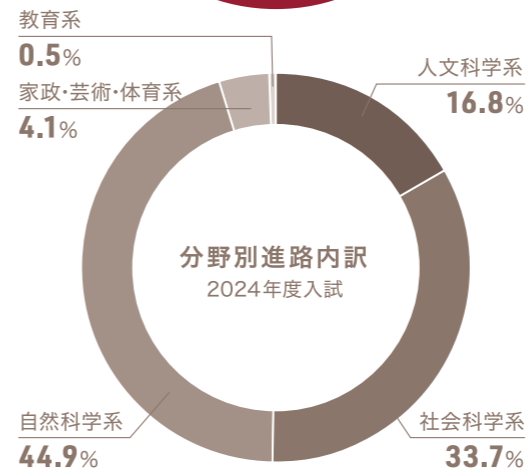
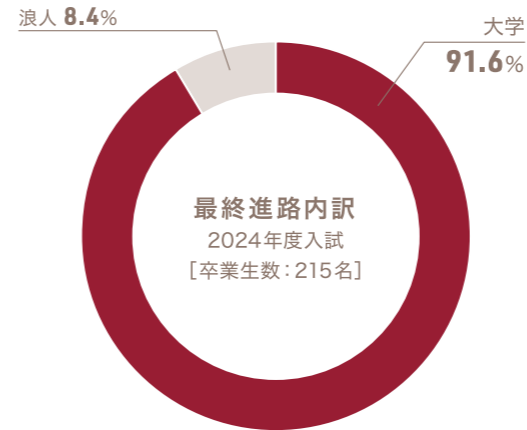


中1	中2	中3	高1	高2	高3
必修34時間	必修34時間	必修34時間	必修31時間-選択必修2時間	文系1コース 必修26時間-選択必修7時間	文系1コース 必修22時間-選択必修8~9時間
国語 4	国語 5	国語 5	現代の国語 2	論理国語 2	漢文探究演習 2
社会 3	社会 3	社会 4	言語文化 3	文学国語 2	日本史探究【5】
数学 5	数学 5	数学 2	地理総合 2	古典探究 3	世界史探究【5】
理科 4	理科 4	数学Ⅰ 3	歴史総合 2	公共 2	共通テスト日本史演習【1】
音楽 2	音楽 1.5	理科 4	数学Ⅱ 4	数学B 3	共通テスト世界史演習【1】
美術 2	美術 1.5	音楽 1	数学A 2	体育 2	地理探究【2】
体育 3	体育 2	美術 1	物理基礎 2	保健 1	政治・経済【2】
技術家庭 2	保健 1	体育 2	化学基礎 2	英語コミュニケーションⅡ 4	音楽Ⅱ【2】
英語(英会話) 6	技術家庭 2	保健 1	生物基礎 2	論理・表現Ⅱ 2	美術Ⅱ【2】
道徳 1	英語(英会話) 6	技術家庭 1	体育 2	英会話 1	書道Ⅱ【2】
特別活動 1	道徳 1	英語(英会話) 5	保健 1	家庭基礎 2	文系英語 0-1
総合学習 1	特別活動 1	英語演習 2	英語コミュニケーションⅠ 4	情報Ⅰ 1	理系1コース 必修18時間-選択必修14~16時間
	総合学習 1	道徳 1	論理・表現Ⅰ 2	総合的な探究の時間 1	数学ⅠAⅡBC演習 4
		特別活動 1	総合的な探究の時間 1	日本史探究【5】	地理探究【2】
		総合学習 1	音楽Ⅰ	世界史探究【5】	政治・経済【2】
			美術Ⅰ	地理探究【2】	英語コミュニケーションⅢ 4
			書道Ⅰ	生物基礎演習【1】 化学基礎演習【1】	英語演習 3
				情報Ⅰ 1	情報Ⅰ 1
				総合的な探究の時間 1	総合的な探究の時間 1
				英会話 1	総合的な探究の時間 1
				家庭基礎 2	総合的な探究の時間 1
				情報Ⅰ 1	総合的な探究の時間 1
				総合的な探究の時間 1	総合的な探究の時間 1
				生物 4	総合的な探究の時間 1
				物理 4	総合的な探究の時間 1
				地理探究【2】	総合的な探究の時間 1
				数学C【2】	総合的な探究の時間 1
				数学Ⅲ 3	総合的な探究の時間 1
				数学B 2	総合的な探究の時間 1
				化学 4	総合的な探究の時間 1
				体育 2	総合的な探究の時間 1
				保健 1	総合的な探究の時間 1
				英語コミュニケーションⅡ 4	総合的な探究の時間 1
				論理・表現Ⅱ 2	総合的な探究の時間 1
				家庭基礎 2	総合的な探究の時間 1
				情報Ⅰ 1	総合的な探究の時間 1
				総合的な探究の時間 1	総合的な探究の時間 1
				生物 4	総合的な探究の時間 1
				物理 4	総合的な探究の時間 1
				地理探究【2】	総合的な探究の時間 1
				数学C【2】	総合的な探究の時間 1
				古典探究【2】	総合的な探究の時間 1
				理系英語【1】	総合的な探究の時間 1

※中学の「総合的な学習の時間」は、「国際理解」「多文化理解」などをテーマとし、授業外にも校外学習や行事と連携して探究的な取り組みとして行っています。  
 ※高校の「総合的な探究の時間」は、キャリアをテーマに探究します(3単位)。高1は授業内でグループ探究、高2・3は授業内外で卒業研究の作成・発表を行います。  
 ※カリキュラムは変更される場合があります。



※化学演習①と②両方の選択は不可



大学別合格実績抜粋 [2024年度入試]

国公立大学・大学校	総数	現役	浪人	私立大学	総数	現役	浪人
秋田大学	1		1	成蹊大学	26	26	
山形大学	1	1		成城大学	14	13	1
筑波大学	3	2	1	武蔵大学	27	26	1
宇都宮大学	1		1	明治学院大学	18	18	
お茶の水女子大学	1	1		駒澤大学	19	18	1
東京大学	1	1		専修大学	18	17	1
東京医科歯科大学	1	1		東洋大学	100	96	4
東京外国語大学	1	1		日本大学	29	28	1
東京学芸大学	2	2		獨協大学	4	4	
東京芸術大学	1	1		國學院大学	12	12	
東京農工大学	1	1		玉川大学	2	2	
一橋大学	1	1		津田塾大学	10	10	
横浜国立大学	2	2		東京女子大学	27	26	1
山梨大学	2	2		日本女子大学	33	33	
信州大学	1	1		千葉工業大学	9	8	1
香川大学	1	1		北里大学	5	4	1
高知大学	1	1		工学院大学	12	12	
九州大学	1	1		芝浦工業大学	17	15	2
鹿児島大学	1	1		東京電機大学	7	3	4
秋田県立大学	1	1		東京農業大学	23	23	
国際教養大学	1	1		同志社大学	2	2	
埼玉県立大学	2	2		立命館大学	8	7	1
東京都立大学	3	3		関西大学	1	1	
大阪公立大学	1	1		関西学院大学	1	1	
防衛医科大学校	1	1		多摩美術大学	4	3	1
国立看護大学校	1	1		武蔵野美術大学	6	5	1
国公立大学・大学校計	34	31	3	星薬科大学	1	1	
				明治薬科大学/薬	5	5	
				東京薬科大学/薬	1	1	
				東邦大学/薬	1	1	
				日本赤十字看護大学	15	15	
				上智大学	23	23	
				国際基督教大学	1	1	
				東京理科大学	31	27	4
				青山学院大学	18	18	
				学習院大学	12	12	
				中央大学	35	35	
				法政大学	52	49	3
				明治大学	55	46	9
				立教大学	54	48	6
				私立大学	総数	現役	浪人
				慶應義塾大学	11	10	1
				早稲田大学	17	13	4
				聖路加国際大学/看護	2	2	
				東京慈恵会医科大学/看護	2	2	
				順天堂大学/看護	1	1	
				北里大学/医	1	1	
				昭和大学/医	1	1	
				東京女子医科大学/医	1	1	
				東邦大学/医	1	1	
				聖マリアンナ医科大学/医	1	1	
				小計	776	728	48

## 02 進路指導

富士見では、地域や外部団体・大学などとの連携を通じて社会や学問とつながる機会をもち、広く社会に目を向け、自分が貢献できることは何かを深く考え、自分でキャリアをつくる進路行事を行っています。大学入試においては、教科指導に加え、論文作成や面接・グループ討論など多様化する大学入試方式にも対応し、生徒一人ひとりに寄り添って、希望する進路の実現を支援しています。



主な推薦指定校 [2024年度入試は16名が合格]

- 青山学院大学(経済・理工)●学習院大学(経済・文・理)●慶應義塾大学(法・理工)●国際基督教大学(教養)●上智大学(理工)●成蹊大学(経済・経営・理工)
- ※経済は特別推薦入学(併願可)●成城大学(社会イノベーション)●中央大学(商・総合政策・理工・国際経営・国際情報)●津田塾大学(学芸・総合政策)●東京薬科大学(薬・生命科)●東京理科大学(工・先進工・理【第二部】)●日本赤十字看護大学(看護)●法政大学(グローバル教養・情報科・理工・生命科)●明治大学(国際日本・総合数理・情報コミュニケーション)●明治薬科大学(薬)●立教大学(経済)●早稲田大学(文化構想・創造理工・先進理工)



# 01

## 体育部



体育部では、健康と友情を大切にしながら、さまざまなスポーツで挑戦の喜びを共有。運動の楽しさを発見しよう。

- ・陸上
- ・卓球
- ・水泳
- ・剣道
- ・バレーボール
- ・バスケットボール
- ・ソフトテニス
- ・体操競技
- ・ダンス
- ・新体操
- ・ソフトボール
- ・テニス
- ・フットサル
- ・バドミントン [高校]
- ・合気道 [高校]



# 03

## 同好会・課外教室



興味を広げるなら課外教室へ。趣味や特技を発見し、専門的な知識を深める楽しい学び舎。新しい友だちとともに成長しよう。

- ・園芸
- ・被服
- ・漫画研究 [中学]
- ・軽音楽 [中学]
- ・バドミントン [中学]
- ・箏曲 (山田流)
- ・華道 (草月流)
- ・茶道 (表千家・裏千家)

# クラブ

## クラスを超えた絆を育む富士見のクラブ

クラブ活動は兼部も含め、最大週4日まで。入部率も高く、中1は100%超、高校でも75%以上の生徒が活動しています。

# 02

## 文化部



文化部では、芸術や知的な興味を追求し、個性を伸ばし、感動と創造性に満ちた活動で新しい世界を発見しよう。

- ・合唱
- ・書道
- ・演劇
- ・美術
- ・吹奏楽
- ・英語
- ・パソコン
- ・写真
- ・ESS
- ・科学
- ・料理
- ・漫画研究 [高校]
- ・軽音楽 [高校]



## 技術を磨くだけでなく、人としても成長できます

高1 | M.K

私は卓球部に所属しています。卓球は奥が深いスポーツで、練習すればするほど、うまくなりたいという気持ちが湧いてきます。勉強と両立できるかどうか不安に思うこともありましたが、時間が限られているからこそ、すぎ間時間を利用したり、計画を立てて勉強するなど、メリハリをつけて取り組んでいます。また、部長としてみんなをまとめる経験をしたことで、リーダーシップも身につきました。悩んだときは、顧問の先生や卓球部の仲間はもちろん、ほかのクラブの友だちにも相談し、励まし合って乗り越えています。自分の意見を明確に伝える大切さも学び、人としても成長できたと感じています。

- 自分の意見を形成する力
- やりとげる力
- 人を巻き込む力
- 話し合う力

# 01 1学期

- 4月 ●新入生オリエンテーション [4日間]
- 5月 ●学年行事 [中1] ●学年遠足 [中2・3・高1・3] ●体験学習 [高2: 3泊4日/3地域に分かれて実施]
- 6月 ●体育祭 ●芸術鑑賞会 [中1~3] ●芸術鑑賞会 (狂言) [高2] ●生徒総会 [高校]
- 7月 ●芸術鑑賞会 (オペラ) [高1] ●ニュージーランド・オーストラリアタム留学 [高1/7月~9月/希望者] ●ホームステイ [高1: アメリカ・オーストラリア/約2週間/希望者] ●Tokyo Global Gateway [中1・2/希望者]
- 8月 ●クラブ合宿 ●台湾曙光女子高級中学との交流・ホームステイ受け入れ [3泊4日/希望者] ●Global Studies Program [中3~高2/希望者] ●アントレプレナーシップ研修 [高1・2/希望者] ●台湾曙光女子高級中学でのESL [高1・2/約2週間/希望者] ●English Camp [中1・2/希望者]



## Global Village / International Days

中1・2では、日本で学ぶ留学生との交流を通して、授業で学んだ英語力の実践と、英語で調べる力を養う活動を実施。多様な世界・文化に触れる貴重な機会としています。



## 体育祭

全校生徒が3色に分かれ、各種競技で火花を散らします。中1・3・高3は、創作ダンスを披露。音楽・振り付けなど、すべて自分たちでつくり上げる感動のダンスです。



# 03 3学期

- 1月 ●ダンス発表会 [高1] ●ニュージーランド・オーストラリア1年留学 [高1/1月~11月/希望者]
- 2月 ●Global Village [中1] ●International Days [中2] ●SDGs探究発表会 [高1] ●学びの履歴書中間発表会 [高2] ●百人一首大会 [中1・2] ●芸術合同発表会 [高1]
- 3月 ●卒業式 [中3・高3] ●クラブ合宿 ●台湾教育旅行 [中3~高2/4泊5日/希望者] ●アイデア創造プログラム研修 [中3~高2/4泊6日/希望者] ●Tokyo Global Gateway [中1・2/希望者]

# 年間行事

## 生徒がプロデュースする富士見の行事

富士見の伝統は、「生徒主体」。何事にも積極的に関わり活動する姿勢が、富士見生のイキイキと活発な様子にも現れています。

# 02 2学期

- 9月 ●芙雪祭 [文化祭] ●イギリス・アメリカ・カナダ1年留学 [高1/8月~6月/希望者]
- 10月 ●探究校外学習 [中1] ●探究Day [中2・3]
- 11月 ●生徒総会 [中学・高校] ●修学旅行 [中3: 京都・奈良/3泊4日] ●中学合唱祭 [中1~3] ●自然体験学習 [中1: 1泊2日] ●ねりま探究発表会 [中2] ●模擬裁判 [中3] ●SDGs探究プロジェクトアドバイスカンファレンス [高1]
- 12月 ●スキー教室 [志賀高原/希望者] ●my探究中間発表会 [中3] ●Tokyo Global Gateway [中1・2/希望者] ●芸術合同発表会 [高3]



## 芙雪祭

中1・2は探究学習の経過発表、中3~高2はクラスごとの企画を披露します。実行委員を中心に、生徒の自主性・創造性が存分に発揮される、富士見最大の祭典です。



## 合唱祭は中学の集大成、絆が強まる大切な行事です

高1 | C.S・M.K

合唱祭は「クラスみんなでひとつの曲を完成させる」という目標に向かって絆が強まる、富士見生にとってとても大切な行事です。中学生だけで行うため、中3はすべての場面で最高学年としての役割を担います。私たちは中1から実行委員を務め、中3は委員長・副委員長として活動しました。心がけていたのは、みんなに楽しんでもらえる合唱祭にすること。ときにはやる気の温度差で悩むこともありましたが、話し合いを重ねることで克服でき、当日すべてのクラスの美しいハーモニーが響いたときは、感動でいっぱいになりました。やり遂げた自信を心に刻み、この経験を今後活かしていきたいです。

- 計画を立てる力
- 人を巻き込む力
- 話し合う力
- 情報を活用する力

#### 01 センターホール

大階段(センターホール)は、1日中学生が行き来する富士見のメインストリート。パーティションを並べれば生徒たちの発表の場へと様変わり!



01

#### 02 ラウンジ

校庭に隣接し、仕切りを開けば、開放感あふれる空間になります。放課後は生徒たちの憩いの場のひとつになります。



02

#### 03 富士見テラス

3階パティオに設けられた屋外テラス。休み時間はもちろん、学園祭時のさまざまな催しなどにも使用されます。



03



08

#### 08 Learning Hub (L-Hub)

図書館"Learning Hub"の名称には、「学びの核」という意味があります。2フロアで、2階は探究的な学びが行えるようグループワークができる机椅子とプロジェクター、無線LANを完備しています。3階は高さの異なる机や椅子があり、生徒は思い思いに活用しています。



## 施設紹介

### 快適で安全な富士見の施設環境

2020年に迎えた創立80周年記念事業の一環として建設された富士見の校舎。快適な学習、安全な生活を約束する6年間のステージです。

#### 04 パソコン教室

約50台のWindowsマシンを備えたパソコン教室は2つあり、中学家庭科・高校情報科の授業などに使われます。



04

#### 05 理科実験室

専門の実験にそれぞれ対応できる物理・化学・生物実験室以外に、一般的な実験を行う計4つの実験室があります。



05

#### 06 音楽室A

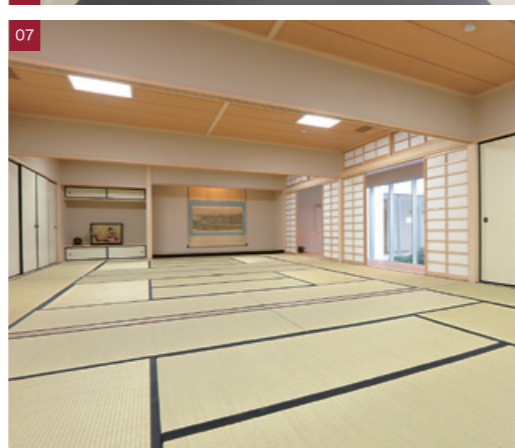
吹奏楽用の音響効果が出るように設計された音楽室。個別練習やパート練習ができる練習室が2つ用意されています。



06

#### 07 和室

本館1階の中庭に面した和室は、36畳の大広間と茶室の2部屋。茶道部、礼法、百人一首大会のほか、国際交流の場などに使われます。



07



09



10

#### 09 体育館

体育の授業はもちろん、放課後もたくさんのクラブがいつも元気に活動している2フロア式の体育館。

#### 10 温水プール

25m×6コースの地下設置の温水式プール。体育の授業(6~10月)や水泳部の活動で使用しています。

#### 11 山崎記念講堂

芸術鑑賞会や学年集会・卒業研究発表会、また文化祭ではダンス・演劇などの発表も行われるイベントの中心基地。



11



12

#### 12 グラウンド

人工芝のグラウンド。テニスコート6面が横並びに設置でき、1周170mのトラックとしても使用できます。また、校内を1周するランニングコースもあります。

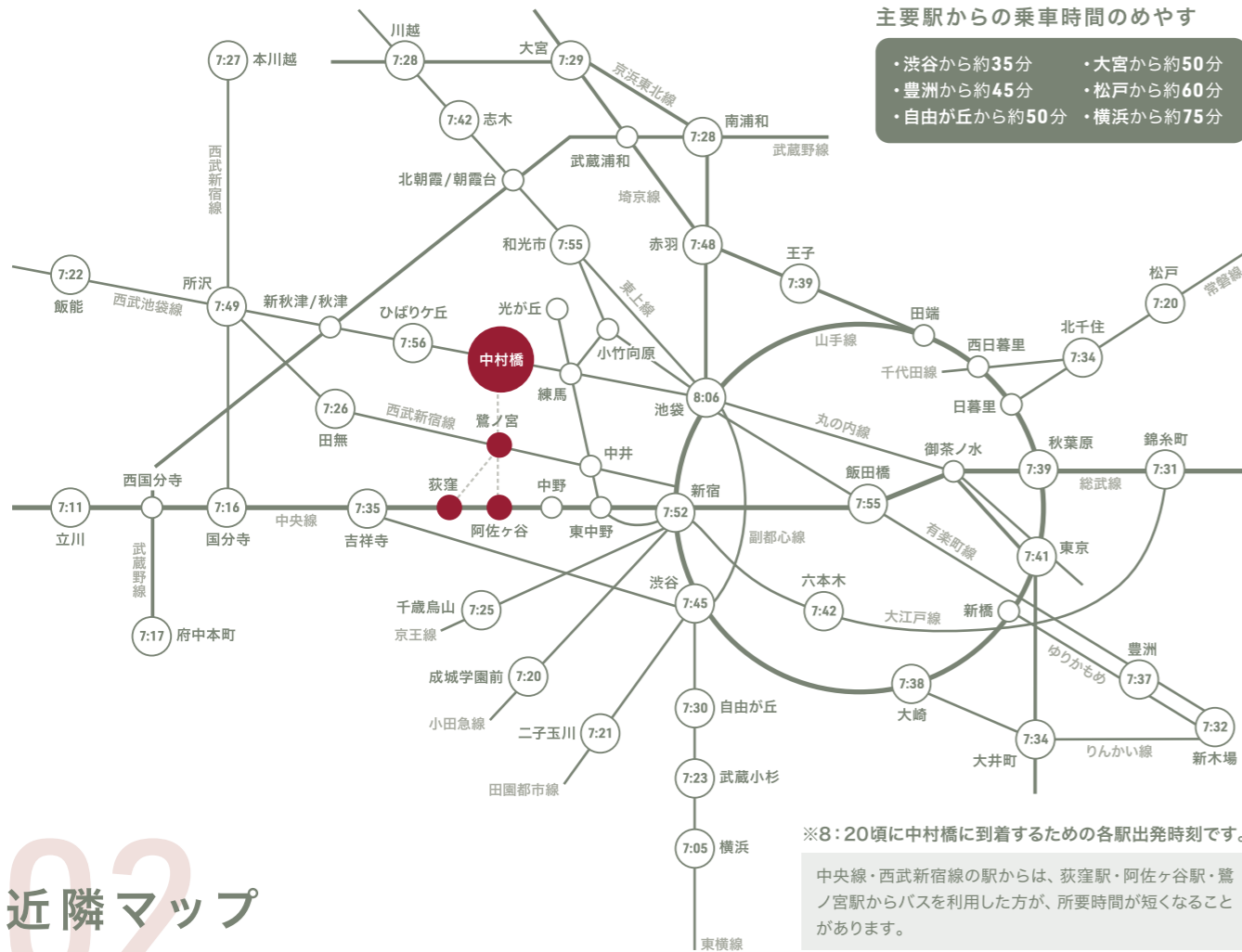
# アクセス

好アクセスは富士見の大きな魅力のひとつ

西武池袋線「中村橋」から徒歩3分、2路線が乗り入れるバス停「中村橋駅」からは歩いてわずか2分と、アクセスも良好です。

## 01 路線図

### ROUTE

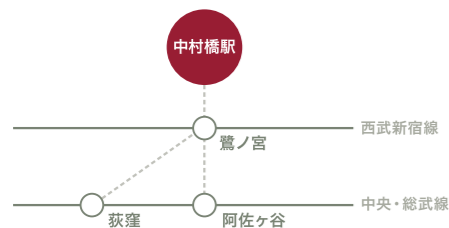


## 02 近隣マップ

### ACCESS

#### バスのご案内

- 鷺ノ宮駅から●中村橋駅まで約15分
- 阿佐ヶ谷駅から●中村橋駅まで約20分
- 荻窪駅から●中村橋駅まで約30分



#### 富士見中学校へのアクセス

西武池袋線『中村橋駅』下車→徒歩3分/関東バス『中村橋駅』下車→徒歩2分

